

東国大学韓医科大学との第一回の合同シンポジウムについて

平成14年5月20日に和漢薬研究所は東国大学校韓医科大学・韓医薬研究所との部局間交流協定を締結した。この交流協定にもとづいて平成14年11月6日、第一回の合同シンポジウムが東国大学校慶州キャンパスにおいて開催された。和漢薬研究所からは済木育夫、浜崎智仁、服部征雄の各教授が参加し、下記の講演を行った。韓国で全国一斉に行われる大学進学のための統一試験日（例年、朝方にひどい交通渋滞がおこる）にもかかわらず、早朝9時から約80名ほどの職員、学生が会場に集まり、それぞれの講演に対する活発な討論が行われた。

次回は平成15年10月11～12日に開催予定の第9回国際伝統医学シンポジウム・富山などを利用して学术交流を行うことが確認された。

1. Metabolic activation of crude drug components by human intestinal bacteria. Masao Hattori, Institute of Natural Medicine, Toyama Med. Pharm. Univ, Japan.
2. General situation of prevention and cure of bronchial asthma with traditional Chinese medicine. Guo Xin, Shanghai University of Traditional Chinese Medicine, China.
3. A Kampo (Japanese Herbal) medicine Juzen-Thaiho-To prevents the malignant progression and metastasis of tumor cells. Ikuo Saiki, Institute of Natural Medicine, Toyama Med. Pharm. Univ, Japan.
4. Regulation of N-acetylglucosaminyltransferase and matrix metalloproteinase-9 by hepatitis B virus infection into human liver cells. Cherol-Ho Kim, Dongguk University College of Oriental Medicine, Korea.
5. Effect of DHA on the human hostile behavior. Tomohito Hamazaki, Institute of Natural Medicine, Toyama Med. Pharm. Univ, Japan.
6. Anti-tumor effect of slamosin, a novel disintegrin isolated from Korean snake venom. In-Cheol Kang, Graduate School of East-West Medical Science, Kyunghee University, Korea.

民族薬物資料館 一般公開

民族薬物資料館は、世界の諸民族が伝統的に用いてきた民族薬物を蒐集し、保存・展示してある資料館で、保有数並びに種類の多様さは世界に類を見ない。生薬標本は整理済みのものだけで約21,000点あり、中国医学、インド医学、ユナニー医学、チベット医学などの伝統医学で用いられる生薬及び各国の伝承医学で用いられる生薬（民間薬）からなる。その他、植物押し葉標本、生薬製剤、配置薬資料、本草書なども納められており、それらの学術的、博物学的価値は非常に高い。現在、生薬標本の画像に学術情報を付したデータベースを構築中であり、一部はインターネットを通じて公開している。当資料館は世界の伝統医薬学の研究及び教育に資することを目的にしており、その一環として平成10年から毎年1回の一般公開日を設けている。今年で5回目を迎えた一般公開における実施内容は次のとおりである。

公開日：2002年11月2日

内容：1日5回、各1時間毎、伝統医学及び生薬の説明をしながら館内を案内した（予約制）。また、薬効解析センターで行った研究の成果をポスターで掲示し説明を加えた。汎用生薬を展示し、実際に手に触れにいや味を感じてもらおうコーナー、民族薬物データベースへのアクセス方法を説明するコーナーを設けた。

講演会：薬効解析センター・小松かつ子助教授による「チベットーモンゴル薬草紀行」

参加者：70名

アンケートの結果

1. 一般公開をどのように知りましたか？ (人数)
- | | |
|------------|----|
| ①新聞 | 2 |
| ②ポスター | 4 |
| ③ホームページ | 0 |
| ④学園祭 | 3 |
| ⑤人に聞いた | 17 |
| ⑥その他 | 21 |
| 富山県薬草同好会 | |
| いきいき長寿大学 | 2 |
| 薬草園で聞いた | 2 |
| 薬用植物指導センター | 1 |
2. 説明はどうでしたか？ (複数回答可)
- | | |
|--------------|----|
| ①わかりやすかった | 50 |
| ②わかりにくかった | 0 |
| ③もっと詳しく知りたい | 8 |
| ④もっと簡単な説明がいい | 1 |
| ⑤難しかった | 2 |
3. 生薬にどのような興味をお持ちですか？
- ・自分の健康について 2
 - ・身近な物の中にも生薬があり、健康の
為にも食生活の中に取り入れたい 2
 - ・健康づくり
 - ・使い方について知りたい
 - ・せんぶり、うこん、ハーブ類を作っている
 - ・自分の飲んでいるものについてよく理解出来た
 - ・アルツハイマー予防の生薬を知りたい
 - ・栽培しているものの活用法を知りたい
 - ・今後更に期待される分野だと思う
 - ・心の底から
 - ・独特の臭い
 - ・名前と現物
 - ・従来の西洋医学の薬とは異なった哲学に由来して
いるので、同じ物を利用しては使用法が違う点
 - ・生薬にまつわる歴史、文化に興味がある
 - ・身近にあるものが薬として役立つ点
4. 一般公開の感想を一言お書き下さい
- | | |
|-----------------------------------|----|
| ・大変勉強になった | 21 |
| ・生薬の多さに驚いた | 7 |
| ・興味深く面白かった | 7 |
| ・来年も参加したい | 5 |
| ・見たことのない生薬を見ることが出来た | 4 |
| ・丁寧な説明に感謝している | 3 |
| ・知識が広がり嬉しい | 3 |
| ・興味が深まった | 3 |
| ・身近にあるものが詳しくわかった | 2 |
| ・もっと時間をかけて見たい、聞きたい | 2 |
| ・これからも来たい | |
| ・毎年来ている | |
| ・資料が多い | |
| ・3年来ているが毎年新たな知識を得る事が出来、
感謝している | |
| ・テレビ宣伝されたらどうか | |
| ・もっと一般の人にPRすべき | |
| ・度々機会を設けて話を聞きたい | |
| ・個々の体に合わせた薬となると難しい | |
| ・スタッフがとても親切 | |
| ・生薬は毒にも薬にもなるとわかった | |
| ・感心した | |
| ・凄さにびっくり | |
| ・貴重な機会 | |
| ・認識を新たにした | |
| ・熊がかわいかった | |
| ・さっそくHPを見てみたい | |
| ・これからの生活に役立てたい | |
| ・全て臭いのつよかったのが印象的 | |
| ・インド生薬の説明がもう少し聞きたかった | |
| ・講演会で話が聞けてよかった | |
| ・これからも研究頑張ってください | |